

Beauty 総研

2014年9月5日

株式会社 リクルート ライフスタイル

～ビューティ総研EYE～

【ASEAN6カ国】ネイルサロンに行ったことがある人 フィリピン・シンガポール・ベトナムでは、2人に1人以上！

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）に設置された美容に関する調査・研究・情報提供機関「ビューティ総研」（センター長：野嶋 朗）では、このたび「ASEAN6カ国の美容意識調査」を実施しましたので、ご報告いたします。

結果サマリー

- 調査時期：2013年7月18日～7月25日 ■調査方法：インターネットによる調査
- 調査対象&回答数：ASEAN6カ国の主要都市に住む20～49歳の女性
(タイ505人・インドネシア543人・マレーシア519人・フィリピン591人・シンガポール486人・ベトナム530人)

■ASEAN6カ国、これまでネイルサロンを経験したことがある人

1位：フィリピン	63%
2位：シンガポール	57%
3位：ベトナム	55%
4位：タイ	48%
5位：インドネシア	38%
6位：マレーシア	37%

←2人に1人以上が、ネイルサロンを経験している！

【ポイント】
ASEAN6カ国の中で、経験率が最も高かったのはフィリピンの63%。続いてシンガポール57%、ベトナム55%と上位3カ国は「2人に1人以上」がネイルサロンを経験しており、ネイルサロン通いが日常化している。一方、日本の20～49歳までの女性のネイルサロン経験率は19.9%〔出典：ビューティ総研「美容センサス 2014上期調査」より〕と、ASEAN各国に比べると低い割合。ただし、日本のネイルサロンで行うメニューというところ「ジェルネイル」が主流だが、ASEAN各国では「ネイルケア」「ポリッシュカラー」での利用が多くを占める。

■ネイルサロンで重視すること（複数回答）

6カ国すべて技術の高さが最も重要。さらに、傷まないこと・トラブルがないこと・清潔感も重要視

- 【フィリピン】
1位：スタッフの施術が上手(75%) / 2位：爪が傷まない(73%) / 3位：ケガや肌トラブルが起きない(70%)
- 【シンガポール】
1位：スタッフの施術が上手(44%) / 2位：爪が傷まない(43%) / 3位：ケガや肌トラブルが起きない(42%)
- 【ベトナム】
1位：スタッフの施術が上手(79%) / 2位：自分でイメージした通りの仕上がりになる(69%) / 3位：効果が持続する(68%)
- 【タイ】
1位：スタッフの施術が上手(65%) / 2位：爪が傷まない(64%) / 3位：お店が清潔で衛生的(61%)
- 【インドネシア】
1位：スタッフの施術が上手(61%) / 2位：(同率3つ)ケガや肌トラブルが起きない・お店が清潔で衛生的・爪が傷まない(各56%)
- 【マレーシア】
1位：スタッフの施術が上手(47%) / 2位：お店が清潔で衛生的(45%) / 3位：爪が傷まない(44%)

【ポイント】
重視すること1位は、いずれの国も「スタッフの施術が上手」であること。その他、上位にあがった項目では「爪が傷まない」「ケガや肌トラブルが起きない」「お店が清潔で衛生的」など。日本では、国民性からくる衛生面のレベルの高さと、検定の普及などからくる技術の平準化によって、こういった安全・衛生面の項目が上位にあがることは少ない。ASEAN女性は日本の美容に関心を持つ人が多く、来るべき2020年の東京オリンピックに向けて、ASEAN各国からたくさんの観光客がサロンを訪れる可能性もある。その時、日本のネイルサロンは海外から見ても、魅力的なサービスとして受け入れられるのではないだろうか。

▼詳細はこちら

http://r-bmr.net/kizashi/eye_nail/asean_nail/

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>